

「場所打ちコンクリート杭の施工」（令和元年6月 第1版） 正 誤 表

令和元年10月

頁	行または 図表番号	誤	正
11	表1.2.3	中硬岩の q_u 「20～80MN/m ² 以上」	「20～80MN/m ² 」
11	表1.2.4	CMの欄の「硬 (C)」	「中硬 (B)」
15	右上の図	(図番号とタイトルが抜けている)	図1.1.10 おぼれ谷の生成 (文献7を一部修正)
19	図1.2.15	質量 $m_w = V \cdot \rho_t$	$\underline{m} = V \cdot \rho_t$
24	上から8行目	土粒子の粘着力	土 粒 子の粘着力
29	図1.2.33	掘削工事に伴う水頭差	掘削工事に伴う水頭差による ボイリング
79	下から4行目	L_u : 原標点距離	L_o : 原標点距離
79	下から3行目	L_o : 最終標点距離	L_u : 最終標点距離
80	上から16行目	「h) 耐力」の下	文章追加 i) 引張強さ 最大試験力に対する応力で、鋼材が耐えた最大荷重を原断面積で除した値をいう。
85	図1.6.7	縦軸のタイトルがない	タイトルは、「圧縮強度」
89	上から6行目	工事全体金額に占める工事全体金額に占める	工事全体金額に占める
140	図2.1.2		回転式、揺動式を削除
181	下から6行目	ケーシングパイプを杭に被せて打込み、杭と周辺の地盤の摩擦力をカットして引抜く方法がある。	ケーシングパイプにより、杭と周辺の地盤の縁を切って引抜く方法がある。

「場所打ちコンクリート杭の施工」（令和元年6月 第1版） 正 誤 表

令和元年10月

頁	行または 図表番号	誤	正
181	図2.5.2		
183	上から2行目	図2.5.5に示すウォータージェット併用ケーシング工法を使用したコンクリート杭の撤去の他に	図2.5.6に示すウォータージェット併用ケーシング工法を使用した撤去の他に
224	図2.6.20タイトル	セメント濃度によるファンネル粘	セメント濃度によるファンネル粘 <u>性</u>
242	表2.7.3 下の 2行目の注		文章追加 ～重量は変わる。φ2300mmはケーシングチューブ外径が2300mm、 厚み50mmのものを記載。
265	図2.8.1	※は、設計図書による	※時期および頻度については、設計図書等による
309	図2.9.11	掘削深度 = $\frac{\text{最大誤差}}{\text{掘削深度}}$	掘削 <u>精度</u> = $\frac{\text{最大誤差}}{\text{掘削深度}}$
325	図2.11.1 右枠2個目	補強筋の径確認	補強 <u>材</u> の確認
325	図2.11.1 右列下から2枠目	配筋図（設計図書）の確認 フープ、補強筋の径確認	<u>主筋の重ね継手長</u> の確認 <u>結束箇所数</u> の確認
334	1行目	主筋、補強筋および・・・	主筋、補強 <u>材</u> および・・・
334	上から2行目	主筋と補強筋の結合は、・・・	主筋と補強 <u>材</u> の結合は、・・・

「場所打ちコンクリート杭の施工」 (令和元年6月 第1版) 正誤表

令和元年10月

頁	行または 図表番号	誤	正
368	図2. 12. 11	l の式に $\times L$ がない $l = ((D^2 - d^2) \times \pi / 4) / (d^2 \times \pi / 4)$	$l = \{ (D^2 - d^2) \times \pi / 4 \} / (d^2 \times \pi / 4) \times L$
380	上から4行目	運び,	運 ば れ,
387	下から15行目	図3. 9. 2	図2. 14. 3
387	下から13行目	写真3. 9. 1	写真2. 14. 1
388	上から15行目	打設できるようにトレミー管の配置を・・・	打設できるように 短い トレミー管の配置を・・・
391	上から18行目		18行目の上にタイトルを追加 (iii) トラブルの要因
392	上から1行目	(iii) トラブル後の対応	(iv) トラブル後の対応
392	上から6行目	(iv) 対策	(v) 対策
394	上から7行目	目標値を100mm以下, 傾斜の目標値を1/100以下としている	管理値を100mm以下, 傾斜の 管理許容値 を1/100以下, 管理目標値 を1/200以下としている
397	上から6行目	表3. 9. 2	表 2. 14. 2
397	上から7行目	2. 14. 2～	2. 14. 3 ～
407	表3. 2. 2	表題: 作業主任者の選任あたり・・・	作業主任者の選任 に あたり
407	表3. 2. 2 上から2段目右側	地山掘削の作業または土止めの支保工の切り貼りもしくは腹おこしの取外しに関する作業	地山掘削の作業または土止めの支保工の切り ばり または腹おこしの 取付け または取外しに関する作業

「場所打ちコンクリート杭の施工」（令和元年6月 第1版） 正 誤 表

令和元年10月

頁	行または 図表番号	誤	正
411	表3.2.4 下から2段目	(道路上の走行運転を除	(道路上の走行運転を除 く)
412	上から5行目	(法88条2項)	(法88条 2 1項)
412	上から8行目	(法88条3項)	(法88条 3 2項)
412	上から11行目	(法88条4項)	(法88条 4 3項)
412	上から12行目	上記1), 2), 3)	上記 a a), b b), c c)
412	上から13行目	(法88条5項)	(法88条 5 4項)
413	表3.2.5 左・上から2段目	法第88条第2項 安衛則88条	法第88条第 2 1項 安衛則 88 85条
413	表3.2.5 右・上から4段目	書こう	加工
413	表3.2.5 左・下から1段目	法第88条第4項	法第88条第 4 3項
413	表3.2.5 の下の(注)	法第88条第2項	法第88条第 2 1項
413	表3.2.5 の下の(注)	法第88条第4項	法第88条第 4 3項
413	表3.2.6 左	法第88条第3項 安衛則89条の2	法第88条第 3 2項 安衛則89条 の2
414	表3.2.7	表題：(法第88条5項, 法第92条 別表第9)	表題：(法第88条 5 4項, 法第92条 別表第9)
414	表3.2.7 右	安衛則第89条の2の1号	安衛則第89条 の2 の 1号

「場所打ちコンクリート杭の施工」(令和元年6月 第1版) 正誤表

令和元年10月

頁	行または 図表番号	誤	正
414	表3.2.7 建築関係 右	安衛則第90条の1号	安衛則第90条 の 1号
414	表3.2.7 土木関係 右	安衛則〇条の2の〇号	安衛則〇条 の2の 〇号
414	表3.2.7 土木関係 右	安衛則〇条の〇号	安衛則〇条 の 〇号
415	上から2行目 上から4行目	4.9.1	表3.2.5
440	図3.2.4	図タイトル：・・・・・・ ¹⁾	・・・・・・ +